

剣日調査局 レポート Special

ニオイが気になる季節に、ありがたい助っ人が登場した。兵庫県淡路島に本社を持つ線香・お香の老舗メーカー(株)薫寿堂が、甲手の消臭(株)薫寿堂が、甲手の消臭除湿に効果を持つ匂袋を開発したのである。

薫寿堂が考えたニオイ対策については、昨年4月号の本連載でも紹介した。匂いの出るオリジナル製品「フレグランスシート」を甲手や面に入れ、汗やカビのニオイを緩和するという方法である。ただし「フレグランスシート」はもともと剣道用具につくられた製品ではなく、あくまで転用としてのアイデアだった。その取材の際、誌面でも触れたのが「現在、甲手のニオ



稽古後に、甲手の中に入れておくだけでいい

2月に販売開始となった「香三昧フラボノイド香」。甲手や面のイヤなニオイを緩和することを目的に開発された匂袋。形状の可愛らしさやお手軽感が人気を呼びそうだ。袋の色は紺色とアイボリーの2種類

イ対策用の匂袋を研究中」との発言。言葉は同社の研究開発課課長・積田正浩さんから発せられたものだが、それから約1年、積田さんは開発担当責任者としてますます研究に尽力し、いよいよ今回完成にこぎつけたのだ。改めて積田さんが語る。
「あの時点で大筋の構想はできていたんです。それから最後の詰め段階を丹念に進めていきました。兵庫県立津名高校の剣道部員の皆さんにご

淡路島は線香産業を核とした地域総合計画を展開する「香り」の街。開発にあたっては、地元・兵庫県立津名高等学校剣道部員の協力が大きかった

協力をお願いいただき、使用感など現場の声を聞きながら調整を進めていったんです」
最初の頃から「ミントの匂いがキツイ」など、忌憚なく意見を聞いてもらえた。ニオイを気にする年頃だけに、くり返される試作品にも興味をもって対応。部内で検討会を実施してくれるなど、その協力的な姿勢に積田さんも感激し、やる気も募った。

工業技術センターでの分析結果から、消臭効果が充分であることも確認済み。なおかつ実験によって除湿効果も認められており、津名高校剣道部員からも、「午前、午後と稽古をした時、昼休み中に匂袋を甲手に入れておくと、午後練の時、甲手のじめっとする感がかなり緩和されていた」という声も上がったという。

工業技術センターでの分析結果から、消臭効果が充分であることも確認済み。なおかつ実験によって除湿効果も認められており、津名高校剣道部員からも、「午前、午後と稽古をした時、昼休み中に匂袋を甲手に入れておくと、午後練の時、甲手のじめっとする感がかなり緩和されていた」という声も上がったという。

「香り製品のスペシャリストが開発した、和を基調とする匂袋。まずはお試しあれ。」

「香三昧フラボノイド香」は強い調湿能力を持っていることが分かります。この調湿能力により、甲手の中の水分(汗)を吸着し、清潔に保つことが期待されます。

読者プレゼント

「香三昧フラボノイド香」を、抽選で10名様にプレゼントします。ご希望の方は、155ページの読者アンケート用紙に、朱書きで「香三昧フラボノイド香希望」とご記入の上、小誌までお送りください。締め切りは、8月24日(月)消印分まで。発表は発送をもってかえさせていただきます。

『香三昧フラボノイド香』
1個入り袋は、白色と紺色の2タイプ
使用期間は開封後約6カ月～
価格は、700円+税
【商品問い合わせ先】078-802-0400



試作品が持ちよられるたびに、津名高校の剣道部員たちは興味津々製品と向き合い、使用感の検討会を実施するなど大いに協力してくれた



調湿能力試験

〈試験方法〉

容量3Lのポリプロピレン容器内に水を霧吹きで5g壁面などに付着させ、検体(香三昧フラボノイド香)を1個入れて、経過を目標にて確認しました。密封容器内にて3日間経過観測しました(温度条件10~20℃)。

〈試験結果〉

試験開始1日目から、検体を入れた方ははっきりと霧が減少していき、3日目には最下段の写真のように、水分がなくなっていることが分かります。

〈考察〉

写真から「香三昧フラボノイド香」は強い調湿能力を持っていることが分かります。この調湿能力により、甲手の中の水分(汗)を吸着し、清潔に保つことが期待されます。



blank (空状態) 試験開始写真



blank 3日後の写真



検体1個試験開始写真



検体1個3日後の写真

線香・お香の老舗メーカーが
消臭・除湿効果を持つ新製品を開発